

第4回「地震国における減災研究に関する国際シンポジウム」を開催します。
ーリアルタイム監視システム、シミュレーション、観測と教育についてー

1. 日 時 令和1年11月13日(水) 9:30~17:15 (開場9:00)

2. 会 場 香川大学幸町キャンパス オリーブスクエア 多目的ホール (定員200名)

3. 入 場 料 無 料

4. プログラム (※本国際シンポジウムは英語発表です。同時通訳はございません。)

9:30 開会挨拶 香川大学 副学長 徳田雅明

9:35-12:00 第一部 (座長: 香川大学 長谷川修一)

- ・「リアルタイム津波予測システムの改訂と今後の計画」
防災科学技術研究所 高橋成実
- ・「2017年 災害リスク軽減およびマネジメント活動: レジリエントなネパールの包括的なロードマップ」
ネパール トリブバン大学附属サマルパンアカデミー-ICMS Gangalal Tuladhar
- ・「西部ネパールの集落における地滑りのリスク評価と対策について」
ネパール トリブバン大学 Ranjan Kumar Dahal
- ・「南海トラフ地震を想定した道路復旧計画に向けた検討」
香川大学 野々村敦子
- ・「研究開発地域へのジオハザード管理の技術移転について~ネパールの大規模落石対策の事例研究~」
ネパール トリブバン大学 Manita Timilsina

13:00~15:20 第二部 (座長: 香川大学 金田義行)

- ・「DONET 海底観測網録による《CPTM》津波モデルの検証」
ロシア モスクワ大学 Kirill Sementsov
- ・「台湾の台北盆地における浅層 S-波速度構造とサイト効果研究」
台湾 国立中正大学 Huey-Chu Huang
- ・「ペルー国家防災庁における地震災害リスクマネジメント活動」
ペルー 国家防災庁 Marco Andres Moreno Tapia
- ・「トルコ カンデリ地震観測研究所(KOERI)における地震リスク軽減研究への貢献」
トルコ ボアジチ大学 Gulum Tanircan
- ・「台湾における1999年 Chi-Chi 地震以降の地震モニタリングの開発」
台湾 中央気象庁 Nai-Chi-Hsiao

15:35~17:10 第三部 (座長: 香川大学 梶谷 義雄)

- ・「ジオハザード同定のための表層物理探査ツールの応用」
インドネシア バンドン工科大学 Prihadi Sumintadireja
- ・「海底地すべりやアウターライズ地震で励起される短波長津波の数値モデリング」
徳島大学 馬場俊孝
- ・「高松における減災対策の一環としての津波リスク評価と軽減に関する研究」
香川大学 Ceren Ozer Sozdinler
- ・「CoDiS 諸国のレジリエンス科学とレジリエンス社会に向けて-巨大自然災害に対する先進科学技術と人材育成-」
香川大学 金田義行

17:10 閉会挨拶 香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 機構長 吉田秀典

5. 主催 香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

6. お問い合わせ先

香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

TEL: 087-864-2544, FAX: 087-864-2549, E-mail: kikikanri@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

HP: <https://www.kagawa-u.ac.jp/iecms/>